

## 条件付き一般競争入札（事後審査方式）の公告

公告日	令和4年1月4日	
工事番号	下第122号	
工種	舗装	
工事名	小矢部市特定環境保全公共下水道 金屋本江地区舗装本復旧その2工事	
施工場所	小矢部市 金屋本江 地内	
工事完成期限	令和4年 3月28日	
工事概要	延長 L=255.3m 不陸整正 A=793.1m <sup>2</sup> 基層工（車道部：粗粒度AC20・t=5cm）A=793.1m <sup>2</sup> 表層工（車道部：密粒度AC20FH・t=5cm）A=793.1m <sup>2</sup> 区画線工 一式	
予定価格	8,760,000 円(消費税及び地方消費税相当額を除く)	
低入札調査基準価格	設定有り 当該基準価格を下回る入札が行われた場合は、落札者の決定を保留し、後日、入札参加者に結果を通知する。	
入札参加資格	本店、支店又は 営業者の所在地	・小矢部市内に主たる営業所を有する者 ・準市内業者に認定された者
	等級又は総合評価 価値	・令和3・4年度小矢部市建設工事入札参加資格者名簿の 舗装工事において、登録されている者
	その他	・小矢部市条件付き一般競争入札実施要領第3条
入札方法	期間入札	
入札書の提出方法	持参又は郵送	
入札書の提出期間	令和4年1月7日 から 令和4年1月17日 まで 持参の場合の受付時間は市役所開庁日の8時30分～17時15分 郵送の場合は、期日内に指定郵便局必着	
入札書の提出先	総務部財政課	
開札日時	令和4年1月19日 9時15分	
開札場所	小矢部市役所 講堂（4階）	
入札保証金	免除	
契約保証金	納付必要（請負代金額が500万円以上の場合）	
積算内訳書	要（入札時に、入札書と同封して提出）	
入札の無効	小矢部市期間入札実施要領第7条による	
設計図書の配布	小矢部市ホームページ「事業者向け」―「入札案内・資格申請」に掲載 する設計図書を、ダウンロードにより取得する。	
設計図書に対する質問期間	令和4年1月12日	
質問に対する回答期限	令和4年1月14日	

工 種	下水道工事(2)	工 事 番 号	下 第 122 号	設計年月日	令和3年12月
工 事 箇 所	小矢部市 金屋本江 地内				
令和 3 年度					
小矢部市特定環境保全公共下水道					
金屋本江地区舗装本復旧その2工事					
小 矢 部 市					
建設リサイクル法対象工事					
請 負 金 額		工 期	令和 4年 1月 日 令和 4年 3月28日		

< 理由 >

< 概要 >

○延長	255.3m
○不陸整正	793.1m <sup>2</sup>
○基層工（車道部・粗粒度AC20・t=5cm）	793.1m <sup>2</sup>
○表層工（車道部・密粒度AC20FH・t=5cm）	793.1m <sup>2</sup>
○区画線工	1 式

# 特記仕様書

工事名：小矢部市特定環境保全公共下水道 金屋本江地区舗装本復旧その2 工事

## (一般関係)

### 第1条 一般

この特記仕様書は、「土木工事共通仕様書(富山県土木部)令和3年10月」第1編共通編1-1-1-2の第6項に基づき、当該工事に必要な事項について定めるものとする。

### 第2条 現場代理人の工事現場における常駐を要しない期間

- 1 次のいずれかに該当し、かつ、発注者との連絡体制が確保されると認められた場合には、工事現場における常駐を要しない期間として取り扱うものとする。
  - ① 契約締結後、現場事務所の設置、資機材の搬入又は仮設工事等が開始されるまでの期間
  - ② 工事の全部の施工を一時中止している期間
  - ③ 橋梁、ポンプ、ゲート、エレベーター等の工事製作のみが行われる期間
  - ④ 上記に掲げる期間のほか、工事現場において作業等が行われていない期間
- 2 前項の期間を確認する必要がある場合は、書面によることとする。

### 第5条 アスファルト混合物

- 1 受注者は、本工事のアスファルト混合物は再生材入りアスファルト混合物を使用するものとする。
- 2 受注者は、上記により難しいときは監督員と協議して再生材の混入しないアスファルト混合物(バージン材)を使用してもよい。

### 第9条 低入札となった場合における技術者の増員等

- 1 入札の結果、調査基準価格に満たない価格をもって入札した業者が受注者となった場合における技術者の配置については、次に掲げる場合の区分に応じ、それぞれ次に定めるものとする。
  - (1) 建設業法の規定により技術者の専任配置が義務付けられる工事の場合  
専任配置が義務付けられている技術者とは別に、同法の規定により監理技術者の配置が義務付けられる工事にあつては監理技術者の資格を有する者を、それ以外の工事にあつては主任技術者になり得る資格を有する者を1人、専任にて配置するものとする。この場合において、これらの工事に配置する技術者は、受注者と3ヶ月以上の雇用関係がある者に限る。
  - (2) 建設業法の規定により技術者の専任配置が義務付けられていない工事の場合  
同法の規定により配置が義務付けられている技術者を専任にて配置するものとする。
- 2 1の(1)により別に配置される技術者は、監理技術者を補助し、監理技術者と同様の職務を行うものとする。

### 第10条 施工体制の点検を強化する工事

入札の結果、調査基準価格に満たない価格をもって入札した者が受注者となった場合は、受注者は工事施工前に、段階確認及び中間検査において発注者が強化するとする事項を監督員に確認しなければならない。

### 第11条 低入札となった場合における品質管理の試験頻度

入札の結果、調査基準価格に満たない価格をもって入札した者が受注者となった場合は、富山県土木工事施工管理基準における品質管理基準(一般土木工事品質管理基準)の

試験基準欄及び指摘事項欄並びに本特記仕様書の品質管理に関する条項に定める施工に関する試験頻度を2倍とする。

#### (工程関係)

##### 第13条 工程関係

- 1 本工事において、地元住民の交通事情、農繁期における農耕車両の影響など必要に応じて、地元などと工事期間や施工方法について調整を行い、その結果を反映させた施工方法、工程等とすること。
- 6 道路管理者との協議により、現場での着手は令和4年3月1日以降とすること。

#### (公害対策関係)

##### 第14条 公害対策

工事施工に伴い既設構造物に影響を及ぼす恐れがある場合は監督員と協議し、関係者立会いのうえ、事前調査を行い、着工前の状況を写真等で記録すること。

#### (安全対策関係)

##### 第15条 安全対策

- 1 工事の施工にあたっては交通誘導警備員を2名配置し、一般交通等に支障を及ぼさないよう十分注意して施工するものとする。なお、警察等関係機関との協議により交通処理方法等の変更が生じた場合は、別途協議により変更する。
- 2 本工事における県道及び国道部分について、路盤のまま交通解放は行わず、舗装復旧工を施工のうえ、交通解放を行うこと。

##### 第16条 工事現場における表示施設（工事看板）

平成24年6月6日付けの「工事現場における標示施設等の設置基準(案)」の運用について（上下水道課長通知）に基づくこと。

##### 第17条 道路使用許可申請、通行制限許可申請

- 1 道路法第46条に基づく富山県管理道路の通行制限許可申請については、発注者より申請するため、道路使用許可書および道路使用許可申請書添付書類と同様なものを6部提出すること。

#### (工事用道路関係)

##### 第18条 工事用道路関係

運搬路に使用した、既設道路の舗装等の補修が必要となった場合は監督員と協議し、補修しなければならない。

#### (建設発生土・建設副産物関係)

##### 第22条 建設発生土

建設発生土については、一部埋戻しに流用するものとし、その他は片道運搬距離6.2kmの小矢部市名畑地内の公共残土仮置場へ搬出するものとする。なお、受注者の明示する施設と異なる場合においても設計変更の対象としない。ただし、施設の受入れが困難な場合等、受注者の責によるものでない事項についてはこの限りではない。

##### 第23条 建設副産物

- 1 本工事は建設工事に係る資源の再資源化等に関する法律（以下、建設リサイクル法という）の対象建設工事であり、特定建設資材について分別解体等及び再資源化等を実施するものとする。

2 受注者は、建設リサイクル法 12 条に基づき、施工計画書に以下の内容を明記し、監督員へ説明するものとする。

- ・解体工事である場合は、解体する建築物等の構造
- ・新築工事等である場合は、使用する特定資材の種類
- ・工事着手時期及び工程の概要
- ・分別解体の概要
- ・解体工事である場合は、解体する建築物等に建設資材の量の見込み

3 本工事における特定資材の再資源化等については、以下の積算条件を設定しているが、工事請負契約書に定める事項は契約締結時に発注者と請負者の間で確認されるものであるため、発注者が積算上条件明示した以下の事項と別の方法であった場合でも変更の対象としない。

ただし、工事発注後に明らかになった事情により、予定した条件により難しい場合は、監督員と協議するものとする。

### 1) 分別解体等の方法

工程	作業内容	分別解体の方法 (解体工事のみ)
工程ごとの作業内容及び解体方法	① 仮設	仮設工事 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用
	② 土工	土工事 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用
	③ 基礎	基礎工事 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用
	④ 本体構造	本体構造の工事 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用
	⑤ 本体付属品	本体付属品の工事 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用
	⑥ その他	その他の工事 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用

### 2) 再資源化等をする特定建設資材廃棄物の種類及び処理量

特定建設資材廃棄物の種類	処理量
コンクリート塊	-m3
アスファルト塊	69m3
建設発生木材	-t

コンクリート塊は、径 30cm 程度に破砕するものとする。

4 受注者は、特定建設資材の分別解体・再資源化等が完了したときは、建設リサイクル法 18 条に基づき、以下の事項を書面にて記載し、監督員に報告する。なお、書面は「建設リサイクルガイドライン（富山県土木部）」（平成 14 年 6 月）に定めた様式 1、〔再生資源利用計画書（実施書）〕及び様式 2〔再生資源利用促進計画書（実施書）〕を兼ねるものとする。

- ・再資源化が完了した年月日
- ・再資源化をした施設の名称及び所在地
- ・再資源化に要した費用

5 受注者は、再資源化施設において適正に処分されていることが確認できる書類（ manifests 等）を保管しておくこと。監督員からの請求があれば速やかにその写しを提示するものとする。運搬、処理を委託する場合は、産業廃棄物処理業者との委託契約書を監督員に提示するものとする。

## 第 24 条 再生材の利用

下表の基礎砕石には再生砕石を使用するものとする。品質については、下表の資材は、「コンクリート副産物の再生利用に関する用途品質基準」に基づくものとする。なお、再生砕石の入手が困難な場合は、監督員と協議のうえ砕石（新材）に変更できるものとする。

工 種	品 種	使用箇所
管布設工	RC-40	管路基礎
舗装工	RC-40	下層路盤

## 第 26 条 舗装切断作業時に発生する排水の処理

舗装切断作業に伴い、切断機械から発生する排水については、排水吸引機能を有する切断機械等により回収し、適正に処理すること。当該排水の処理に関し、排水量に変更が生じた場合、受注者は排水量等を取りまとめの上、監督員と協議を行い契約変更の対象とする。

### (その他)

## 第 29 条 工事写真の撮影

受注者は土木工事共通仕様書(富山県土木部)記載の富山県土木工事写真撮影要領および下水道土木工事必携(案)(日本下水道協会)により工事の施工状況が判明する写真を撮影すること。

## 第 31 条 提出書類

本工事区間の県道・国道の道路管理者の指示により、これらの道路に関する以下の書類提出を求められていることから、完成図書と同時にとりまとめを行い、提出すること。

- ・路体、路床、下層路盤、上層路盤の転圧状況(1層毎)の写真
- ・下層路盤、上層路盤、基層、表層の厚さおよび使用材料を確認できる写真
- ・路体、路床、下層路盤、上層路盤、基層、表層の密度試験結果

## 第 32 条 その他

その他、定めがない事項について疑義が生じた場合は、その都度監督員と協議するものとする。

# 総括情報表

事務所 設計書名 変更回数  適用単価 適用単価地区 単価適用年月日  諸経費体系	0002 上下水道課 実施設計書 当初 0  1 実施単価 07 砺波地区 0-03.12.15(0)  1 公共		
前払率 諸経費工種 労務費補正 電力区分 施工地域区分 寒冷地区分 緊急工事区分 契約保証区分 現場環境改善費 週休2日工事補正 消費税率 (%)	当 世 代  40 08 舗装 01 割増なし 02 臨時低圧電力 11 一般交通影響有り(2) 01 補正なし 00 通常 01 金銭的保証 00 計上しない 00 計上しない 10	前 世 代	

# 本工事費内訳表

	費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
本工事費						X1000
舗装						Y1602
道路土工						Y260201
掘削工						Y36020101
掘削						Y4602010104
	掘削 土砂 小規模		式			SP2001 0 A=1, B=5, F=8
残土処理工		11	m3			施工 第0-0001号表
残土等処分						Y4602010504
	土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む)		式			SP2002 0 A=1, B=3, C=1, D=1, I=8
		11	m3			施工 第0-0002号表

# 本工事費内訳表

費目・工種・施工名称など *処分費等*	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
					#0044
公共用残土仮置場（搬入）					TST18 0
	11	m <sup>3</sup>			
構造物撤去工					Y260112
構造物取壊し工					Y36011202
舗装版切断					Y4601120216
		式			
舗装版切断 アスファルト舗装版					SP4028 0 A=1, B=1, E=1
	267	m			施工 第0-0003号表
舗装版破碎					Y4601120202
		式			
舗装版破碎 アスファルト舗装版 障害等 無し					SP4027 0 A=1, B=1, C=1, D=4, F=1
	793	m <sup>2</sup>			施工 第0-0004号表
運搬処理工					Y36011217

# 本工事費内訳表

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
殻運搬									Y4601121701	
				式						
殻運搬 舗装版破碎 機械積込(騒音対策不要, 舗装版厚15cm以下)	69		m <sup>3</sup>						SP2081 0 A=3, B=3, C=1, J=4	
									施工 第0-0005号表	
舗装切断排水運搬費 2tダンプトラック運搬									S5099 0 A=1, B=0.1, C=267, E=22, F=1, G=1	
	1			式					施工 第0-0006号表	
*処分費等*									#0044	
アスファルト廃材処理費									TAK96 0	
	69		m <sup>3</sup>							
As舗装切断排水									TAC09 0	
	0.8		t							
舗装工									Y260202	
舗装準備工									Y36020201	
不陸整正									Y4602020101	

# 本工事費内訳表

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
不陸整正 補足材料 無し									SP4001 0 A=1	
アスファルト舗装工 (B交通)	793		m2						施工 第0-0007号表 Y36020203	
基層(車道・路肩部)									Y4602020303	
基層 (車道・路肩部) 1層当り平均仕上り厚50mm				式					SP4006 0 A=4, B=50, C=2, D=2, F=1	
表層(車道・路肩部)	793		m2						施工 第0-0008号表 Y4602020304	
表層 (車道・路肩部) 1層当り平均仕上り厚50mm				式					SP4007 0 A=4, B=50, C=1, D=1, E=9, G=1	
区画線工	793		m2						施工 第0-0009号表 Y260211	
区画線工									Y36020601	
熔融式区画線									Y4602060101	

式  
小 矢 部

# 本工事費内訳表

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
区画線工 (溶融式・手動) 実線 15cm	215		m						SS002 0 A=1, B=1, C=1, D=1, E=1, G=1, H=2, I=1, J=1	施工 第0-0010号表
区画線工 (溶融式・手動) 破線 15cm	108		m						SS002 0 A=1, B=2, C=1, D=1, E=1, G=1, H=2, I=1, J=1	施工 第0-0011号表
仮設工									Y260207	
交通管理工									Y36020725	
交通誘導警備員									Y4602072501	
交通誘導警備員	1		式						S7192 0 A=0, B=2, C=5	施工 第0-0012号表
直接工事費										
共通仮設費 (率分)										
共通仮設費計										

# 本工事費内訳表

	費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
純工事費						
現場管理費						
現場管理費計			式			
工事原価						
一般管理費等						
工事価格			式			
消費税等相当額						
請負対象工事費						
工事価格計						



# 施工内訳表

SP2001

施工 第0-0001号表

[名称] 掘削 [規格1] 土砂		[規格2] 小規模		1	m3	当り
機械構成比: 23.01%		労務構成比: 69.05%		材料構成比: 7.94%		市場単価構成比: 0.00%
代表機労材規格		構成比	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
小型バックホウ	23.01%		小型バックホウ		MHH196	
特殊運転手	69.05%		運転手(特殊) 東京単価		R2002	
軽油 (パトロール)	7.94%		軽油 東京単価 1.2号 パトロール給油		T3002	
積算単価			積算単価		EP001	
A=1 土砂 F=8 標準以外			B=5 上記以外(小規模)			

# 施工内訳表

SP2002

施工 第0-0002号表

[名称] 土砂等運搬		[規格2] 土砂(岩塊・玉石混り土含む)		1	m3	当り			
[規格1] 標準		[規格2] 土砂(岩塊・玉石混り土含む)							
機械構成比:	47.38%	労務構成比:	37.64%	材料構成比:	14.98%	市場単価構成比:	0.00%	標準単価:	1,441.8
代表機材規格	構成比	単価	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考				
ダンプトラック	47.38%		ダンプトラック		M1450				
一般運転手	37.64%		運転手(一般) 東京単価		R2015				
軽油 (パトロール)	14.98%		軽油 東京単価 1.2号 パトロール給油		T3002				
積算単価			積算単価		EP001				
A=1 標準			B=3	バックホ山積0.45m3(平積0.35m3)					
C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む)			D=1	DID区間 無し					
I=8 7.5km以下									

# 施工内訳表

SP4028

施工 第0-0003号表

[名称] 舗装版切断		[規格1] アスファルト舗装版		[規格2]		1	m	当り
機械構成比: 6.24%		労務構成比: 54.57%		材料構成比: 39.19%		市場単価構成比: 0.00%		標準単価: 562.41
代表機	材規格	構成比	単価	代表機	材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考	
コンクリートカッタ		4.22%		コンクリートカッタ			M2002	
その他(機械)				その他(機械)			EK009	
特殊作業員		19.07%		特殊作業員 東京単価			R2005	
土木一般世話役 一般施工		9.53%		土木一般世話役 東京単価			R2008	
普通作業員		8.29%		普通作業員 東京単価			R2006	
その他(労務)				その他(労務)			ER009	
ダイヤモンドブレード 径56cm		36.35%		コンクリートカッタ (ブレード) 東京単価 径22インチ			T3663	
ガソリン JIS2号レギュラ		1.92%		ガソリン 東京単価 レギュラー スタンド			T3004	
その他(材料)				その他(材料)			EZ009	
積算単価				積算単価			EP001	
A=1 E=1	アスファルト舗装版 全ての費用			B=1 15cm以下				

# 施工内訳表

SP4027

施工 第0-0004号表

[名称] 舗装版破碎		[規格1] アスファルト舗装版		[規格2] 障害等 無し		1	m2	当り
機械構成比: 9.68%		労務構成比: 82.20%		材料構成比: 8.12%		市場単価構成比: 0.00%		標準単価: 167.88
代表機	労材規格	構成比	単価	代表機	労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考	
	バックホウ賃料	9.68%			バックホウ(クローラ型) 東京単価 山積0.45m <sup>3</sup> (平積0.35m <sup>3</sup> )		T7275	
	土木一般世話役 一般施工	28.85%			土木一般世話役 東京単価		R2008	
	特殊運転手	28.25%			運転手(特殊) 東京単価		R2002	
	普通作業員	25.10%			普通作業員 東京単価		R2006	
	軽油 (パトロール)	8.12%			軽油 東京単価 1.2号 パトロール給油		T3002	
	積算単価				積算単価		EP001	
A=1	アスファルト舗装版			B=1	障害等 無し			
C=1	騒音振動対策 不要			D=4	15cm以下			
F=1	積込作業 有り							

# 施工内訳表

SP2081

施工 第0-0005号表

[名称] 殻運搬				1	m3	当り
[規格1] 舗装版破碎		[規格2] 機械積込(騒音対策不要, 舗装版厚15cm以下)				
機械構成比: 47.38%	労務構成比: 37.64%	材料構成比: 14.98%	市場単価構成比: 0.00%	標準単価:	2,638	
代表機労材規格	構成比	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考	
ダンプトラック	47.38%		ダンプトラック		M1450	
一般運転手	37.64%		運転手(一般) 東京単価		R2015	
軽油 (パトロール)	14.98%		軽油 東京単価 1.2号 パトロール給油		T3002	
積算単価			積算単価		EP001	
A=3 舗装版破碎 C=1 DID区間無し			B=3 機械積込(騒音対策不要, 舗装版厚15cm以下) J=4 6.5km以下			



# 施工内訳表

SP4001

施工 第0-0007号表

[名称] 不陸整正		[規格1] 補足材料 無し		[規格2]		1	m2	当り
機械構成比: 25.67%		労務構成比: 67.46%		材料構成比: 6.87%		市場単価構成比: 0.00%		標準単価: 112.53
代表機材規格	構成比	単価	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考			
モータグレーダ	12.66%		モータグレーダ		MHH601			
マカダムローラ	9.81%		マカダムローラ		MHH705			
タイヤローラ賃料	3.20%		タイヤローラ 東京単価 質量8~20t		T7390			
特殊運転手	42.61%		運転手(特殊) 東京単価		R2002			
特殊作業員	13.11%		特殊作業員 東京単価		R2005			
普通作業員	9.55%		普通作業員 東京単価		R2006			
土木一般世話役 一般施工	2.19%		土木一般世話役 東京単価		R2008			
軽油 (パトロール)	6.87%		軽油 東京単価 1.2号 パトロール給油		T3002			
積算単価			積算単価		EP001			
A=1 補足材料 無し								

# 施工内訳表

SP4006

施工 第0-0008号表

[名称] 基層(車道・路肩部)		[規格1] 1層当り平均仕上り厚50mm		[規格2]		1	m2	当り
機械構成比: 1.77%		労務構成比: 11.21%		材料構成比: 87.02%		市場単価構成比: 0.00%		標準単価: 1,364.3
代表機	労材規格	構成比	単価	代表機	労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考	
アスファルトフィニッシャ	[ホイール型] 舗装幅2.3~6.0m	1.14%		アスファルトフィニッシャ	[ホイール型] 舗装幅2.3~6.0m		T7249	
ロードローラ	質量10~12t	0.18%		ロードローラ	[マカダム] 質量10t		T7300	
タイヤローラ賃料		0.18%		タイヤローラ	質量8~20t		T7390	
その他(機械)				その他(機械)			EK009	
普通作業員		4.11%		普通作業員	東京単価		R2006	
特殊作業員		2.34%		特殊作業員	東京単価		R2005	
特殊運転手		2.28%		運転手(特殊)	東京単価		R2002	
土木一般世話役	一般施工	0.77%		土木一般世話役	東京単価		R2008	
その他(労務)				その他(労務)			ER009	
アスファルト合材 再生材入り	粗粒度 AC 20	77.94%		再生アスファルト混合物	東京単価 再生粗粒度AS混合物(20)		T3911	
アスファルト乳剤	PK-3	8.45%		アスファルト乳剤	東京単価 PK-3 プライムコート用		T3019	

# 施工内訳表

SP4006

施工 第0-0008号表

[名称] 基層(車道・路肩部)		[規格1] 1層当り平均仕上り厚50mm		[規格2]		1	m2	当り
機械構成比: 1.77%		労務構成比: 11.21%		材料構成比: 87.02%		市場単価構成比: 0.00%		標準単価: 1,364.3
代表機	労材規格	構成比	単価	代表機	労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考	
軽油	(パトロール)	0.54%		軽油	東京単価 1.2号 パトロール給油		T3002	
その他(材料)				その他(材料)			EZ009	
積算単価				積算単価			EP001	
A=4	3.0m超			B=50	1層当り平均仕上り厚 (mm)			
C=2	粗粒度 AC 20			D=2	プライムコート PK-3			
F=1	全ての費用							

# 施工内訳表

SP4007

施工 第0-0009号表

[名称] 表層(車道・路肩部)		[規格1] 1層当り平均仕上り厚50mm		[規格2]		1	m2	当り
機械構成比: 1.66%		労務構成比: 10.55%		材料構成比: 87.79%		市場単価構成比: 0.00%		標準単価: 1,451.8
代表機	労材規格	構成比	単価	代表機	労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考	
アスファルトフィニッシャ	[ホイール型] 舗装幅2.3~6.0m	1.07%		アスファルトフィニッシャ	[ホイール型] 舗装幅2.3~6.0m		T7249	
ロードローラ	質量10~12t	0.17%		ロードローラ	[マカダム] 質量10t		T7300	
タイヤローラ賃料		0.17%		タイヤローラ	質量8~20t		T7390	
その他(機械)				その他(機械)			EK009	
普通作業員		3.86%		普通作業員	東京単価		R2006	
特殊作業員		2.20%		特殊作業員	東京単価		R2005	
特殊運転手		2.15%		運転手(特殊)	東京単価		R2002	
土木一般世話役	一般施工	0.73%		土木一般世話役	東京単価		R2008	
その他(労務)				その他(労務)			ER009	
アスファルト合材	密粒度 AC 20FH 改質材入り	84.48%		アスファルト混合物	東京単価 密粒度 AS 混合物(20)		T3929	
アスファルト乳剤	PK-4	2.71%		アスファルト乳剤	東京単価 PK-4 タックコート用		T3035	

# 施工内訳表

SP4007

施工 第0-0009号表

[名称] 表層(車道・路肩部)		[規格1] 1層当り平均仕上り厚50mm		[規格2]		1	m2	当り
機械構成比: 1.66%		労務構成比: 10.55%		材料構成比: 87.79%		市場単価構成比: 0.00%		標準単価: 1,451.8
代表機	材規格	構成比	単価	代表機	材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考	
軽油	(パトロール)	0.51%		軽油	東京単価 1.2号 パトロール給油		T3002	
その他(材料)				その他(材料)			EZ009	
積算単価				積算単価			EP001	
A=4	3.0m超			B=50	1層当り平均仕上り厚 (mm)			
C=1	密粒度アスファルト混合物			D=1	タックコート PK-4			
E=9	密粒度 AC 20FH 改質材入り			G=1	全ての費用			

# 施工内訳表

[名称] 区画線工 (熔融式・手動)		[規格1] 実線 15cm		[規格2]		1000	m	当り
名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考			
区画線設置[熔融式][供用区間] 実線15cm 時間制約無 昼間	1,000.00	m			TL401			
路面標示用塗料 白色 熔融型 JIS K5665 3種1号	570.00	kg			T3704			
ガラスビーズ JISR 3301 1号	25.00	kg			T3691			
プライマー 接着用	25.00	kg			T3692			
軽油 (パトロール)		L			T3002			
諸雑費		%			#01			
***合計***	1,000	m						
**単位当り**	1	m						
A=1 全ての費用 C=1 15cm E=1 標準(昼間)			B=1 実線 D=1 時間制約無し G=1 白色					
H=2 ペイント厚1.5mm J=1 供用区間			I=1 排水性舗装以外					

# 施工内訳表

[名称] 区画線工 (熔融式・手動)				1000	m	当り
[規格1] 破線 15cm		[規格2]				
名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備	考
区画線設置[熔融式][供用区間] 破線15cm 時間制約無 昼間	1,000.00	m			TL413	
路面標示用塗料 白色 熔融型 JIS K5665 3種1号	570.00	kg			T3704	
ガラスビーズ JISR 3301 1号	25.00	kg			T3691	
プライマー 接着用	25.00	kg			T3692	
軽油 (パトロール)		L			T3002	
諸雑費		%			#01	
***合計***	1,000	m				
**単位当り**	1	m				
A=1 全ての費用 C=1 15cm E=1 標準 (昼間)			B=2 破線 D=1 時間制約無し G=1 白色			
H=2 ペイント厚1.5mm J=1 供用区間			I=1 排水性舗装以外			



# 機 労 材 集 計 表

項番	単価 コード	集計 区分	単 価 値	数量累計	単 価 名 称	集 計 区 分 名 称
1	K2541	198			タイヤ損耗費及び修理費	消耗品費
2	M1021	191			ダンプトラック	運搬機械等損料
3	R2015	19			一般運転手	一般運転手
4	R2053	37			交通誘導警備員B	その他労務
5	T3002	66			軽油	軽油
6	T3691	61		8.075	ガラスビーズ	区画線材料
7	T3692	61		8.075	プライマー	区画線材料
8	TAC09	189		0.8	As舗装切断排水	投棄料
9	TAK96	189		69	アスファルト廃材処理費	投棄料
10	TL401	200		215	区画線設置[溶融式][供用区間]	
11	TL413	200		108	区画線設置[溶融式][供用区間]	
12	TST18	189		11	公共用残土仮置場（搬入）	投棄料
13	WXXXX	966				

参考様式

工事数量総括表

工種(レベル1)	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量増減	摘要
種別(レベル2)						
細別(レベル3)						
細別(レベル4)						
舗装		式			1	
道路土工		式			1	
掘削工		式			1	
掘削	土砂, 小規模	m3			11	214.04*0.05
残土処理工		式			1	
土砂等運搬	標準, 土砂	m3			11	6.2km
公共残土仮置場(搬入)	小矢部市 名畑	m3			11	
構造物撤去工		式			1	
構造物取壊し工		式			1	
舗装版切断	アスファルト舗装版	m			267	
舗装版破碎	アスファルト舗装版	m2			793	
運搬処理工		式			1	
殻運搬	舗装版破碎	m3			69	
As舗切断排水運搬費	2tダンプトラック	式			1	
アスファルト廃材処理費	掘削, (株)エコーウッド	m3			69	
As舗装切断排水	(株)高岡市衛生公社	t			0.8	0.023*0.1*267*1.3
舗装工		式			1	
舗装準備工		式			1	
不陸整正	補足材無し	m2			793	
アスファルト舗装工(B交通)		式			1	
基層	1層当り平均仕上り厚50mm	m2			793	
表層	1層当り平均仕上り厚50mm	m2			793	
区画線工		式			1	
区画線工		式			1	
溶融式区画線	溶融式, 実線, 15cm	m			215	
溶融式区画線	溶融式, 破線, 15cm	m			108	
仮設工		式			1	
交通管理工		式			1	
交通誘導警備員		式			1	
直接工事費		式			1	
共通仮設費		式			1	
純工事費		式			1	
現場管理費		式			1	
工事原価		式			1	
一般管理費等		式			1	
工事価格		式			1	
消費税相当額		式			1	



# 数量計算書

○舗装面積（県道部）

・車道舗装構成

マンホール NO	幅員[m]	平均幅員[m]	距離[m]	平面積[m2]
M349-1-1.8m	3.40			
M349-1	3.40	3.4	1.80	6.12
M331-4	3.20	3.3	33.00	108.9
M331-3	3.20	3.2	53.50	171.2
M331-3+91.5m	3.40	3.3	91.50	301.95
M331-3+91.5m	4.10	3.75		
M331-2	4.10	4.1	3.50	14.35
M331-1	4.50	4.3	32.00	137.6
上流側	6.10	5.3	10.00	53
小計			225.30	793.12

○舗装版切断

・県道部

車道部  $215.3+3.4+6.2+11.3+4.5+10*2+6.1$  266.8 m

合計 266.80 m

○As殻

・県道部

車道部

t=5cm  $0.95 \times 225.3 =$  214.04 m2

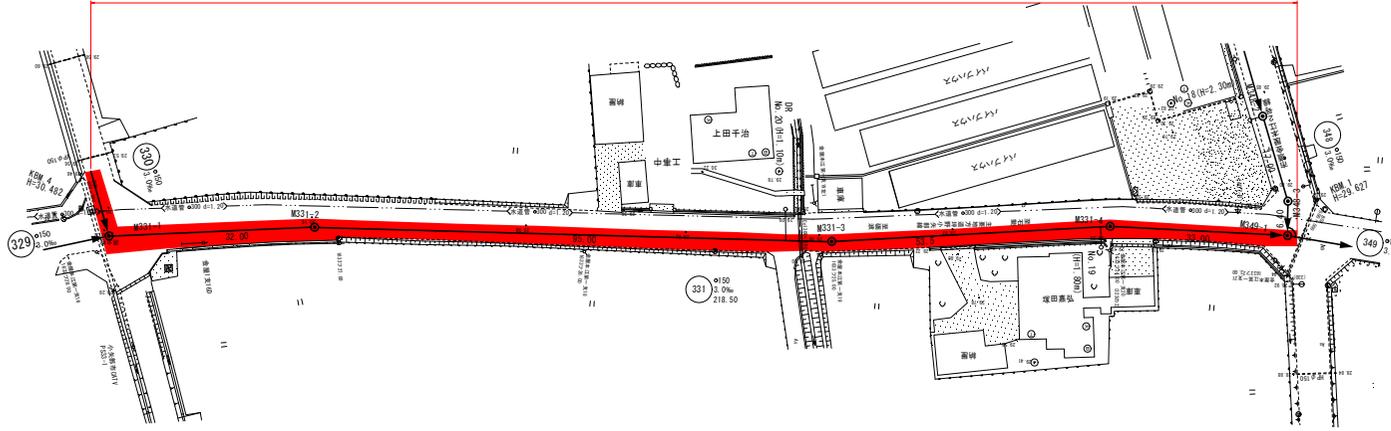
t=10cm  $793.12 - 214.04 =$  579.08 m2

小計 793.12 m2

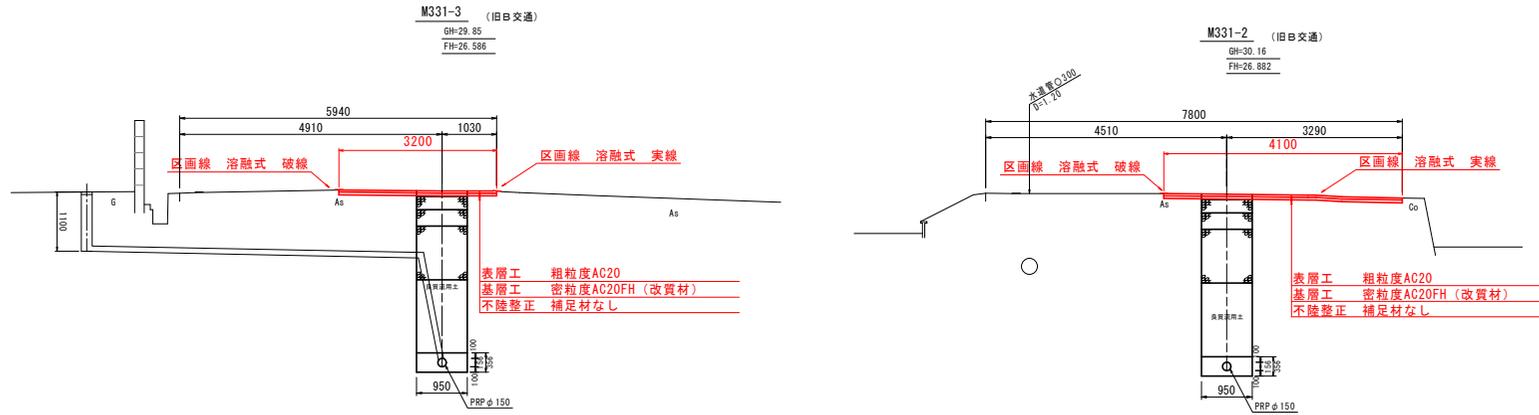
$214.04 * 0.05 + 579.08 * 0.1$  68.61 m3

平面図 縮尺 1:500

施工延長 L=255.30m



横断面図 縮尺 1:50



凡例	
記号	名称
---○---	既設管路
---●---	計画管路
○	将来計画
○	1号マンホール
○	2号マンホール
○	塩ビ製マンホール
○	副管付マンホール
○	マンホール形式ポンプ場 (2号マンホール)
○	汚水検査井 (今回施工)
○	汚水検査井 (将来施工)
H=0.80m . DR	鋼製 屋蓋きタイプ
○	管番号
PRP φ 150	管径・勾配・延長

□ ○ コントロール  
※ 副管と本管が接続

管記号表

(331)				
-------	--	--	--	--

工事名	小矢部市特定環境保全公共下水道 金保本江地区管線改善工区Ⅱの2工事			
図面名	平面・横断面図			
縮尺	図示	図面番号		
作成年月日	令和 3年 12月			
課長	係長	調査	設計	製図
小矢部市上下水道課				



下第122号  
位置図

施工箇所

県道坪野小矢部線

若林  
保育所

大谷中学校

金屋本江